岩内町再生可能エネルギーゾーニングマップ作成に向けたサウンディング型市場調査 実施要領

1 調査の背景

本町では、2024年6月に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティ宣言を行うとともに、岩内町ゼロカーボンビジョンを策定し、脱炭素化と地域課題解決の両立を図る取組を推進することによって、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける持続可能なまちづくりを目指しています。

一方で、太陽光や風力などの再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）設備の導入にあたっては、地域の環境や景観、防災面での配慮が不可欠であり、円滑な事業の推進のためには地域住民や利害関係者との合意形成が重要となっています。

こうした情勢の中、本町の地域特性に調和する再エネの最大限導入を図ることを目的に、地球温暖化対策の推進に関する法律（以下、「温対法」という。）に基づく「促進区域」や環境保全を優先すべき「保全エリア」等の設定、ひいては地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定を見据えた再エネゾーニングマップの作成に着手いたしました。

2 調査概要

(1)目的

再エネゾーニングマップの作成にあたり、再エネの導入の事業性が見込め、事業者が参入しやすく市場性があり、効果的な促進区域等を設定していくための判断材料とするため、民間事業者の皆さまとの対話を通じてアイデアやご意見等を伺うことを目的とし、サウンディング型市場調査（以下、「本調査」）を実施します。

また、本町を新しい技術の実証先として検討する意向がある参加者においても広くご意見を伺い、検討の参考とさせていただきます。

(2)本調査の対象

本調査の対象は下記のとおりとします。

対象エリア	岩内町全域（公共施設や町有地等含む）及び洋上
対象とする再エネ種別	太陽光発電、陸上・洋上風力発電、木質バイオマス利用 等

(3)参加対象の事業者

再エネゾーニングマップ作成後、本町への再エネ導入事業の実施主体となる意欲を有する民間事業者（法人又は法人のグループ）

(4)実施スケジュール

日程	内容
令和7年9月5日(金)	実施要領公表（参加申込開始）
令和7年9月16日(火)	エントリーシート等受付期限（対話の参加申込） 事前質問書受付期限
令和7年9月19日(金)まで（予定）	事前質問の回答公表、対話日時の連絡

日程	内容
令和7年9月30日(火)まで	ヒアリングシートの事前提出
令和7年10月1日(水)～10日(金)	対話の実施
令和7年12月頃	実施結果の公表

※事前の説明会や見学会は開催しません。

3 参加申込手続き

本調査への参加をご希望の方は、下記の提出書類に必要事項をご記入の上、電子メールにて期日までにご提出ください。

(1)提出書類

ア エントリーシート（対話の参加申込書）【様式1】

イ 事前質問書【様式2】

ウ 町提供資料に関する誓約書【様式3】

※本調査の実施にあたって町から提供する資料は、様式3を提出いただいた事業者のみに提供させていただきます。

(2)提出期限

令和7年9月16日(火) 17時

(3)提出先

岩内町再生可能エネルギーゾーニングマップ作成業務受託者

株式会社エックス都市研究所 北海道事務所

担当：關（せき）

E-mail：yuya.seki@exri.co.jp

(4)事前質問書への回答

提出いただいた事前質問書への回答は、本町ホームページにて公表します。

（令和7年9月19日(金)までに回答公表予定）

4 ヒアリングシートの提出

下記の書類にご記入の上、電子メールにて期日までにご提出ください。

(1)提出書類

ヒアリングシート【様式4】

(2)提出期限

令和7年9月30日(火) 17時まで

(3)提出先

株式会社エックス都市研究所

担当：北海道事務所 關（せき）

E-mail : yuya.seki@exri.co.jp

5 対話の実施

ヒアリングシートに記載いただいたご質問に対する回答の他、以下の事項について対話を行います。

(1)再エネ設置効果の高い町内のエリアと再エネ種別

- ・促進区域の候補となる町内エリア（公共施設や町有地等に限りません。）

(2)再エネ設置効果の高い立地条件

(3)想定する事業スキーム、事業期間等

(4)再エネ設置や維持管理等を通じた地域貢献の提案

- ・再エネ設備の部品供給やメンテナンス等に携わる町内の人材育成・雇用創出の取組、町内事業者と連携した整備・維持管理体制構築、第1次産業や観光等の産業振興 等

(5)再エネ設置や維持管理等にあたっての課題

(6)再エネゾーニングマップにあるとよい情報や表示方法

(7)今後の本町への再エネ導入についての参入意向

(8)その他

- ・事業実現に向けた本町への要望（事業スキーム、公募条件等）、懸念されるリスク、課題など

6 対話の方法

- ・岩内町役場内の会議室またはWEB会議で、事業者ごとに個別、非公開で実施します。
- ・日時は個別に調整します。
- ・所要時間は、1事業者60分程度とします。
- ・原則として1事業者5名以内とします。
- ・町職員が対応するほか、記録員として株式会社エックス都市研究所も同席します。
- ・オンラインでのご参加も可能です。

7 今後の予定

本調査でいただいた意見を参考に、再エネゾーニングマップを作成します。

8 留意事項

(1)参加の扱い

対話への参加実績は、今後の事業者公募の参加条件及び評価の対象とはなりません。

(2)対話に係る費用

対話への参加に要する費用は、参加事業者の負担となります。

(3)追加対話への協力

必要に応じて追加の対話（文書照会を含む）を行うことがありますので、ご協力をお願いします。

(4)実施結果の公表

対話の実施結果については、概要を本町ホームページ等で公表します（参加事業者の独自の知見・ノウハウ等に関する内容は公表しません）。公表にあたっては、事前に参加事業者に内容の確認を行います。なお、参加事業者の名称は公表しません。

(5)参加除外条件

次のいずれかに該当する場合は、対話に参加できません。

- ア 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成 11 年法律第 147 号）第 8 条第 2 項第 1 号の処分を受けている団体若しくはその代表者、主宰者その他の構成員又は当該構成員を含む団体
- イ 岩内町暴力団排除条例（平成 25 年 3 月 15 日条例第 1 号）に規定する暴力団、暴力団員等
- ウ 北海道暴力団の排除の推進に関する条例（平成 22 年 12 月 17 日条例第 57 号）に違反している事実がある者

9 お問合せ先

<本町の施策等に対する問合せ>

岩内町 民生部 町民生活課
担当：生活環境係長 酒井
TEL：0135-67-7094（直通）
e-mail：jumin@town.iwanai.lg.jp（課代表）

<サウンディング型市場調査に関する問合せ> ※原則、事前質問書でお問合せください。

株式会社エックス都市研究所
担当：北海道事務所 關（せき）
TEL：080-5174-2055
E-mail：yuya.seki@exri.co.jp

10 参考資料

- (1) まちの再生可能エネルギーの取り組み（岩内町公式ホームページ）：<https://x.gd/IqfHu>
- (2) 岩内町ゼロカーボンビジョン（岩内町公式ホームページ）：<https://x.gd/Fhrjx>
- (3) 北海道岩宇・南後志地区沖 法定協議会（経済産業省資源エネルギー庁公式ホームページ）：https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/yojo_furyoku/k_hokkaido_ganwu.html#vol02

以上